

株主総会参考書類

議案 取締役9名選任の件

取締役全員（9名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、指名委員会の決定に基づき、取締役9名の選任をお願いするものであります。


取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	取締役候補者	現在の当社における地位および担当	取締役会出席率 (出席状況)
1	スコット キャロン 再任	取締役会議長、指名委員、報酬委員 代表執行役会長	100% (11回中11回出席)
2	長谷川 拓 磨 再任	指名委員長、報酬委員長 コンプライアンス委員会委員長 代表執行役社長	100% (11回中11回出席)
3	石 原 実 再任	コンプライアンス委員 執行役副社長兼COO	100% (11回中11回出席)
4	藤 田 哲 也 再任 社外 独立	筆頭独立社外取締役 監査委員長、指名委員、報酬委員、 コンプライアンス委員	100% (11回中11回出席)
5	川 手 典 子 再任 社外 独立	独立社外取締役 指名委員、監査委員、報酬委員	100% (11回中11回出席)
6	鈴 木 行 生 再任 社外 独立	独立社外取締役 監査委員、コンプライアンス委員会副 委員長	100% (11回中11回出席)
7	松 崎 正 年 再任 社外 独立	独立社外取締役 指名委員、報酬委員	100% (7回中7回出席)
8	西 本 甲 介 再任 社外 独立	独立社外取締役	100% (7回中7回出席)
9	中井戸 信 英 新任 社外 独立	—	—

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する株式の数
1 再任	 <p>スコット キャロン (注2) [Scott Callon] (昭和39年12月6日生)</p>	<p>昭和63年4月 MIPS Computer Systems, Inc. 平成3年9月 スタンフォード大学アジアパシフィックリサーチセンター</p> <p>平成6年3月 日本開発銀行 設備投資研究所客員研究員 平成6年8月 バンカーズ・トラスト・アジア証券会社 東京支店 平成9年3月 モルガン・スタンレー証券会社 平成12年6月 プルデンシャルplc 日本駐在員事務所 駐日代表 平成13年5月 プルデンシャルplc傘下のピーシーイー・アセット・マネジメント株式会社 代表取締役 平成14年4月 モルガン・スタンレー証券会社 平成15年1月 同社 株式統括本部長 平成18年5月 いちごアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長(現任)</p> <p>平成20年10月 当社入社 代表執行役会長(現任) 平成20年11月 当社取締役(現任)兼指名委員長兼報酬委員長兼コンプライアンス委員会副委員長</p> <p>平成23年11月 当社指名委員兼報酬委員 平成24年5月 一般社団法人日本取締役協会 幹事 株式会社チヨダ 社外監査役</p> <p>平成24年7月 いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 取締役兼指名委員兼報酬委員 いちごグローバルキャピタル株式会社 取締役(現任) Gwynnie Bee Inc. External Director(現任)</p> <p>平成26年3月 株式会社チヨダ 社外取締役(現任) 平成27年5月 株式会社チヨダ 社外取締役(現任) 平成27年9月 当社コンプライアンス委員会委員長 平成28年5月 当社指名委員長兼報酬委員長 平成28年10月 当社指名委員(現任)兼報酬委員(現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] いちごアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長 株式会社チヨダ 社外取締役</p>	-株

[株主の皆様へ]


当社は株主の皆様のお会社です。我々役員の仕事は、株主の皆様からの信頼にお応えし、当社の安定的かつ持続的な株主価値向上を着実に実現して参る事です。企業の存在意義は社会貢献であり、株主の皆様、ステークホルダーの皆様へ資する持続的成長が、豊かな日本の将来の創造にも寄与すると考えております。今後も企業力を深掘りし、持続的成長と株主価値向上に全力を尽くして参ります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する株式の数
2 再任	 <p>は せ がわ たく ま 長 谷 川 拓 磨 (昭和46年1月29日生)</p>	<p>平成6年4月 株式会社フジタ 平成14年11月 当社入社 平成16年10月 当社ファンド事業統括部長 平成17年9月 当社ファンド第一事業部長 平成18年5月 当社上席執行役ファンド第一事業部長 平成19年5月 当社上席執行役CMO 平成20年3月 当社上席執行役 平成21年5月 当社取締役兼執行役副社長 不動産部門責任者 平成22年3月 タカラビルメン株式会社 社外取締役 平成23年1月 いちご地所株式会社 代表取締役社長(全社統括) 平成27年3月 当社執行役副社長(社長補佐(経営戦略・IR担当)) 平成27年5月 当社取締役(現任)兼代表取締役社長(現任) いちごECOエナジー株式会社 取締役会長(現任) 平成28年3月 当社コンプライアンス委員会委員長(現任) 平成28年5月 当社指名委員兼報酬委員 平成28年10月 当社指名委員長(現任)兼報酬委員長(現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] いちごECOエナジー株式会社 取締役会長</p>	151,100株

[株主の皆様へ]

当社は、中期経営計画「Power Up 2019」の2年目を迎える本事業年度において、「成長と深化」により企業力の更なる強化を図って参りたいと存じます。

私は、当社の持続的な発展と企業価値の向上のため、役職員と共に全力で取り組んで参りますので、何卒宜しく願い申し上げます。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式の数
3 再任	 <p>いし ほん みのる 石 原 実 (昭和42年10月5日生)</p>	<p>平成2年4月 株式会社間組(現株式会社安藤・間)</p> <p>平成17年10月 株式会社フリード</p> <p>平成19年5月 当社入社 総務人事部長</p> <p>平成20年3月 当社執行役総務人事部長</p> <p>平成20年10月 当社執行役最高管理責任者兼経営管理部長</p> <p>平成20年11月 アセット・インベストメント・アドバイザーズ株式会社(現いちご投資顧問株式会社)取締役</p> <p>平成21年5月 当社取締役(現任)兼常務執行役兼管理部門責任者兼コンプライアンス委員(現任)</p> <p>平成21年10月 アセット・インベストメント・アドバイザーズ株式会社(現いちご投資顧問株式会社)常務取締役管理統括</p> <p>平成21年11月 アセット・ロジスティックス株式会社(現いちごマルシェ株式会社)代表取締役社長</p> <p>平成22年5月 当社専務執行役兼管理部門責任者</p> <p>平成23年1月 当社専務執行役兼管理本部長兼環境・建築ソリューション部担当</p> <p>いちごリートマネジメント株式会社(現いちご投資顧問株式会社)常務取締役管理統括</p> <p>平成23年4月 株式会社宮交シティ 代表取締役社長</p> <p>平成23年5月 いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 専務取締役管理統括</p> <p>平成23年11月 当社執行役副社長(現任)管理本部長</p> <p>平成24年7月 いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 取締役(現任)兼執行役副社長兼管理統括</p> <p>いちごグローバルキャピタル株式会社 取締役</p> <p>平成24年11月 いちごECOエナジー株式会社 取締役</p> <p>平成25年3月 当社不動産本部長(現任)</p> <p>株式会社宮交シティ 代表取締役会長兼社長(現任)</p> <p>いちごマルシェ株式会社 取締役会長</p> <p>タカラビルメン株式会社 取締役会長</p> <p>日米ビルサービス株式会社 取締役会長</p> <p>日米警備保障株式会社 取締役会長</p> <p>平成27年5月 当社執行役副社長兼COO(現任)</p> <p>平成29年3月 いちご不動産サービス福岡株式会社 代表取締役社長(現任)</p> <p>平成29年4月 いちごマルシェ株式会社 代表取締役会長兼社長(現任)</p> <p>〔重要な兼職の状況〕</p> <p>株式会社宮交シティ 代表取締役会長兼社長</p> <p>いちごマルシェ株式会社 代表取締役会長兼社長</p> <p>いちご不動産サービス福岡株式会社 代表取締役社長</p>	344,100株

〔株主の皆様へ〕


不動産業界にも、IT化の進展に伴う様々な機器制御、コミュニケーションや決済の手段などが導入され始めており、市場が大きく変わるのではないかと、そのような気配を日々感じております。これらの流れと、いちごが独自に培って参りましたアセットマネジメントの知見、物件用途に踏み込んだオペレーションのノウハウなどを統合いたしまして、皆と一緒に、将来への道筋をつけて参りたいと存じます。

株主の皆様の日頃のご支援に感謝し、今日も明日も現場で率先垂範いたしますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式の数
<p>4</p> <p>再任</p> <p>社外</p> <p>独立</p>	 <p>ふじ た てつ や 藤田 哲也 (昭和29年3月26日生)</p>	<p>昭和51年4月 大正海上火災保険株式会社(現三井住友海上火災保険株式会社)</p> <p>平成13年4月 同社マレーシア現地法人社長</p> <p>平成14年4月 スカンディア生命保険株式会社(現東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社)取締役</p> <p>平成18年10月 アクサ生命保険株式会社 常務執行役員</p> <p>平成19年4月 アクサフィナンシャル生命保険株式会社(現アクサ生命保険株式会社)代表取締役社長兼CEO</p> <p>平成21年10月 アクサ生命保険株式会社 シニアアドバイザー</p> <p>平成22年5月 当社取締役(現任)兼監査委員兼コンプライアンス委員</p> <p>平成23年2月 学校法人英知学院 監事</p> <p>平成23年3月 リマーク ジャパン株式会社 代表取締役社長(現任)</p> <p>平成23年5月 当社コンプライアンス委員長</p> <p>平成24年5月 当社指名委員(現任)兼報酬委員(現任)</p> <p>平成24年7月 いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 取締役兼監査委員兼指名委員兼報酬委員</p> <p>平成26年5月 当社監査委員長(現任)兼コンプライアンス委員(現任)兼いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 監査委員長</p> <p>平成27年10月 LAUREATE INTERNATIONAL UNIVERSITIES アドバイザー・日本(現任)</p> <p>平成28年5月 当社筆頭独立社外取締役(現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] リマーク ジャパン株式会社 代表取締役社長 LAUREATE INTERNATIONAL UNIVERSITIES アドバイザー・日本</p>	<p>54,300株</p>


【株主の皆様へ】

いちご株式会社は、中期経営計画である「Power Up 2019」の2年目を迎え益々の成長を目指しております。私は独立社外取締役候補として、経営の健全性のもと、当社グループの企業価値の向上にさらに寄与することを念頭におき、取締役会、各委員会を通じ経営を監督する役割を積極的に担って行きたいと思っております。


候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式の数
<p>5</p> <p>再任</p> <p>社外</p> <p>独立</p>	 <p>かわて のりこ 川手 典子 (昭和51年2月22日生)</p>	<p>平成11年4月 監査法人トーマツ(現有限責任監査法人トーマツ) 国際部</p> <p>平成13年7月 公認会計士登録</p> <p>平成16年8月 弁護士法人キャスト糸賀(現瓜生・糸賀法律事務所)</p> <p>平成16年11月 税理士登録</p> <p>平成20年2月 クレアコンサルティング株式会社 代表取締役(現任)</p> <p>平成21年1月 税理士法人グラシア 社員</p> <p>平成23年5月 当社取締役(現任)兼監査委員(現任)</p> <p>平成23年11月 米国公認会計士登録</p> <p>平成24年7月 いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 取締役兼監査委員</p> <p>平成25年6月 明治機械株式会社 社外監査役</p> <p>平成26年5月 当社指名委員(現任)兼報酬委員(現任)兼いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 指名委員兼報酬委員</p> <p>平成27年2月 キャストグループ パートナー(現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] クレアコンサルティング株式会社 代表取締役 キャストグループ パートナー</p>	<p>40,900株</p>

[株主の皆様へ]

新中期経営計画「Power Up 2019」1年目である2017年2月期は、役職員が一丸となって経営計画に掲げた各施策に取り組み、良好なマーケットにも支えられて、計画通りの利益を実現しました。一方、当社取り巻く環境は新たな局面を迎えており、2年目以降の計画実現に向け当社の真の実力が問われます。私は、攻守バランスのとれたコーポレートガバナンスの実現に努め、当社の持続的成長と企業価値向上に寄与できるよう社外取締役としての責務を果たす所存です。


候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する株式の数
<p>6 再任 社外 独立</p>	 <p>すずき ゆきお 鈴木 行生 (昭和25年6月3日生)</p>	<p>昭和50年4月 株式会社野村総合研究所 平成8年6月 同社取締役 平成9年6月 野村証券株式会社 取締役金融研究所長 平成11年6月 野村アセットマネジメント投信株式会社(現野村アセットマネジメント株式会社) 執行役員調査本部担当 平成12年6月 同社常務執行役員調査本部担当 平成15年6月 同社常務執行役員 平成17年6月 野村ホールディングス株式会社 取締役 監査特命取締役 平成20年6月 野村証券株式会社 顧問 平成22年7月 株式会社日本ベル投資研究所 代表取締役(現任) 平成22年8月 有限責任監査法人トーマツ 顧問 平成24年6月 株式会社システナ 社外取締役(現任) 平成27年5月 当社取締役(現任) いちご不動産投資顧問株式会社(現いちご投資顧問株式会社) 取締役 平成27年9月 当社コンプライアンス委員 平成28年5月 当社監査委員(現任) 兼コンプライアンス委員会副委員長(現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] 株式会社日本ベル投資研究所 代表取締役 株式会社システナ 社外取締役</p>	<p>13,000株</p>

[株主の皆様へ]
企業価値を持続的に創造するには、経営者のビジョン、戦略と実行力、事業の成長力を高める革新的な商品サービスの開発と提供、経営環境の変化に対する確固たるリスクマネジメントが求められます。とりわけ、企業価値創造のプロセスを株主の皆様と共有することが重要です。コーポレート・ガバナンスの実効、社員の人材開発、地球環境への配慮を踏まえて、経営を監督し、社外取締役の責任を果たして参ります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式の数
<p>7</p> <p>再任</p> <p>社外</p> <p>独立</p>	 <p>まつ ざき まさ とし 松 崎 正 年 (昭和25年7月21日生)</p>	<p>昭和51年4月 小西六写真工業株式会社</p> <p>平成11年6月 コニカ株式会社 オフィスドキュメントカンパニーシステム開発統括部長</p> <p>平成15年10月 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社 取締役 制御開発本部長</p> <p>平成17年4月 コニカミノルタホールディングス株式会社 執行役 コニカミノルタテクノロジーセンター株式会社 代表取締役社長</p> <p>平成18年4月 コニカミノルタホールディングス株式会社 常務執行役</p> <p>平成18年6月 コニカミノルタホールディングス株式会社 取締役 常務執行役</p> <p>平成21年4月 コニカミノルタホールディングス株式会社 取締役 代表執行役社長</p> <p>平成25年4月 コニカミノルタ株式会社 取締役代表執行役社長</p> <p>平成26年4月 コニカミノルタ株式会社 取締役会議長(現任)</p> <p>平成26年6月 一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA) 代表理事 会長</p> <p>平成28年5月 一般社団法人 日本取締役協会 副会長(現任)</p> <p>平成28年5月 当社 取締役(現任) 兼指名委員(現任) 兼報酬委員(現任)</p> <p>平成28年6月 株式会社野村総合研究所 社外取締役(現任)</p> <p>平成28年6月 日本板硝子株式会社 社外取締役(現任)</p> <p>平成28年8月 PwCあらた有限責任監査法人 公益監督委員会委員(現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] コニカミノルタ株式会社 取締役会議長 一般社団法人 日本取締役協会 副会長 株式会社野村総合研究所 社外取締役 日本板硝子株式会社 社外取締役 PwCあらた有限責任監査法人 公益監督委員会委員</p>	<p>5,500株</p>

[株主の皆様へ]

当社が持続的に成長し、企業価値を高めていく上で重要な、経営基盤、経営体制の整備・強化について経験も踏まえて助言・監督し、また将来の成長の機会・リスクについて、第三者の視点から執行陣の気付きになる助言をすることで、独立社外取締役としての期待に応えて参りたいと思います。財務面のみならず非財務面の執行についてもステークホルダー視点で監督・助言して参ります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する株式の数
<p>8</p> <p>再任</p> <p>社外</p> <p>独立</p>	 <p>にしもと こうすけ 西本 甲介 (昭和33年3月1日生)</p>	<p>昭和56年4月 カネボウ株式会社 (現株式会社カネボウ化粧品)</p> <p>昭和59年9月 株式会社メイテック</p> <p>平成7年6月 同社取締役人事部長</p> <p>平成8年7月 同社専務取締役本社部門管掌</p> <p>平成11年11月 同社代表取締役社長</p> <p>平成18年4月 同社代表取締役社長兼グループCEO</p> <p>平成26年6月 同社取締役会長</p> <p>平成27年6月 株式会社リョーサン 社外取締役 (現任) 株式会社インターワークス 社外取締役</p> <p>平成28年5月 当社 取締役 (現任)</p> <p>平成29年4月 株式会社インターワークス 代表取締役会長兼社長 (現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] 株式会社リョーサン 社外取締役 株式会社インターワークス 代表取締役会長兼社長</p>	<p>5,800株</p>

[株主の皆様へ]

株主の皆様をはじめとする、さまざまなステークホルダーの皆様にとっての企業価値を高めることが、上場企業の使命であり、企業の持続的成長に繋がると考えています。当社が、中期経営計画を着実に実行していくために、取るべきリスクを取り、取らざるべきリスクは回避し、健全な成長をしていくように、独立社外取締役として、経営を支える一端を担っていく所存です。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する株数
<p>9</p> <p>新任</p> <p>社外</p> <p>独立</p>	 <p>なか い どの ぶ ひ で 中 井 戸 信 英 (昭和21年11月1日生)</p>	<p>昭和46年4月 住友商事株式会社 平成10年4月 同社理事 平成10年6月 同社取締役 平成14年4月 同社代表取締役 常務取締役 平成15年4月 同社代表取締役 常務執行役員 平成16年4月 同社代表取締役 専務執行役員 平成17年4月 同社代表取締役 副社長執行役員 平成21年4月 同社代表取締役 社長付 平成21年6月 住商情報システム株式会社 (現SCSK株式会社) 代表取締役会長兼社長 平成23年10月 SCSK株式会社 代表取締役社長 平成25年6月 同社代表取締役会長 平成28年4月 同社取締役相談役 平成28年6月 同社相談役(現任)</p> <p>[重要な兼職の状況] SCSK株式会社 相談役</p>	<p>-株</p>

[株主の皆様へ]

これまでの経営経験をベースとした「働き方改革」なるテーマを手始めに、上場企業としての当社の更なる業容拡大・企業価値拡大に貢献できるよう、あらゆる努力を惜しむことなく頑張ってゆく所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 取締役候補者スコットキャロン氏の氏名は登記上、「キャロンスコットアンダーバーグ」として表記されます。
3. スコットキャロン氏、長谷川拓磨氏、石原実氏は、社内取締役の候補者であります。
- ①スコットキャロン氏は、銀行、証券会社等にて主に株式投資、資産運用業務に従事し、資産運用会社を創業後、平成20年10月に当社に入社し、取締役および代表執行役会長に就任いたしました。以来、指名委員長、報酬委員長、コンプライアンス委員長を歴任し、グループのガバナンス構築に尽力するとともに、代表者としてグループの業務執行を統括し、今日の業績基盤を築いてまいりました。政府等の有識者会議、委員会のメンバーを務め、我が国の株式市場の健全な発展、グローバル化にも貢献しております。このような当社等における知見、経歴に基づく経営の統括、監督機能を期待し、当社取締役への選任をお願いするものであります。なお、同氏の取締役就任期間は、本総会の終結の時をもって8年6ヶ月であります。
- ②長谷川拓磨氏は、大手建設会社にて主に不動産開発業務に従事し、平成14年11月に当社に入社後、不動産ファンド事業、開発事業に従事し、不動産本部長等を歴任し、当社のディールメーカーとして数々の取引を成功に導いてまいりました。平成23年1月には不動産事業のいちご地所株式会社を設立し、小規模商業不動産や底地を活用した不動産再生事業を進展させるなど、今日の業績基盤を築いてまいりました。平成27年3月より代表執行役社長に就任し、グループの業務執行を統括しております。このような当社等における知見、経歴に基づく経営の統括、監督機能を期待し、当社取締役への選任をお願いするものであります。なお、同氏の取締役就任期間は、本総会の終結の時をもって通算4年であります。
- ③石原実氏は、大手建設会社にて主に施工管理、総務人事業務に従事し、平成19年5月に当社に入社後、総務人事部長、管理本部長等を歴任し、当社の内部統制体制を構築するとともに、すべての主要グループ会社の経営、実務に従事してまいりました。平成25年3月には当社不動産本部長として不動産バリューアップや地域活性化案件を担当し、今日の業績基盤を築いてまいりました。平成23年11月より執行役副社長に就任し、会長、社長の補佐をしております。このような当社等における知見、経歴に基づく経営の統括、監督機能を期待し、当社取締役への選任をお願いするものであります。なお、同氏の取締役就任期間は、本総会の終結の時をもって8年であります。
4. 藤田哲也氏、川手典子氏、鈴木行生氏、松崎正年氏、西本甲介氏、中井戸信英氏は、社外取締役の候補者であります。当該6氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員要件を満たしており、独立役員として東京証券取引所へ届け出る予定としております。
5. 藤田哲也氏、川手典子氏、鈴木行生氏、松崎正年氏、西本甲介氏、中井戸信英氏を社外取締役候補者とした理由は以下のとおりであります。
- ①藤田哲也氏は、大手生命保険会社、大手損害保険会社で重要な役職を歴任され、社長として経営を担った豊富な知識・経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待し、当社社外取締役への選任をお願いするものであります。同氏の当社社外取締役就任時期は、平成22年5月であり、その就任期間は、本総会の終結の時をもって7年であります。

- ②川手典子氏は、公認会計士として、大手監査法人において国内外会計基準に基づく法定監査等の業務に従事した経験と、公認会計士及び税理士として上場・非上場企業へのM&A等に関する会計・税務アドバイス業務を通じた豊富な知識・経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待し、当社社外取締役への選任をお願いするものであります。同氏の当社社外取締役就任時期は、平成23年5月であり、その就任期間は、本総会の終結の時をもって6年であります。
- ③鈴木行生氏は、大手金融グループにおいて証券会社、シンクタンクおよび資産運用会社等の主要事業会社で重要な役職を歴任され、企業調査・株式調査業務を通じた豊富な知識や事業会社の経営に従事した経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待し、当社社外取締役への選任をお願いするものであります。同氏の当社社外取締役就任時期は、平成27年5月であり、その就任期間は、本総会の終結の時をもって2年であります。
- ④松崎正年氏は、指名委員会等設置会社である世界的な大手情報機器メーカーの社長、取締役会議長等を歴任され、事業の転換、イノベーションの推進を成し遂げるとともに、我が国を代表する内部統制を築き上げてこられました。これらの、グローバル企業の経営者として培った高度な知識・経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待し、当社社外取締役への選任をお願いするものであります。同氏の当社社外取締役就任時期は、平成28年5月であり、その就任期間は、本総会の終結の時をもって1年であります。
- ⑤西本甲介氏は、我が国最大手の技術者派遣会社の社長、会長等を歴任され、事業領域の拡大と深化を成し遂げるとともに各ステークホルダーの価値向上への注力により、企業価値の最大化に尽力してこられました。これらの、人材派遣・育成分野のリーディングカンパニーの経営者として培った高度な知識・経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待し、当社社外取締役への選任をお願いするものであります。同氏の当社社外取締役就任時期は、平成28年5月であり、その就任期間は、本総会の終結の時をもって1年であります。
- ⑥中井戸信英氏は、大手総合商社の副社長を経て、我が国を代表する情報システム会社の社長、会長等を歴任され、ITサービス市場におけるイノベーションの推進を成し遂げると同時に、「働き方改革」による企業価値の向上を実現してこられました。これらの、グローバル企業の経営者として培った高度な知識・経験に基づく経営の監督とチェック機能を期待し、当社社外取締役への選任をお願いするものであります。
6. 過去5年間において他の会社の役員在任中に不当な業務執行が行われた事実及びその事実の発生防止及び発生後の対応について、該当事項はありません。
7. 社外取締役候補者の独立性に関する事項は、以下のとおりであります。
- ①藤田哲也氏、川手典子氏は、平成24年7月より平成28年5月まで、当社子会社であるいちご投資顧問株式会社の社外取締役に在任いたしました。
- ②鈴木行生氏は、平成27年5月より平成28年5月まで、当社子会社であるいちご投資顧問株式会社の社外取締役に在任いたしました。
- ③社外取締役候補者は、いずれも、過去2年間に当社又は当社の特定関係事業者から多額の金銭その他の財産（取締役、取締役就任前の顧問としての報酬を除く。）を受けていたことはなく、今後も受ける予定はありません。

- ④社外取締役候補者は、いずれも、当社又は当社の特定関係事業者の業務執行者又は役員の配偶者ではなく、三親等以内の親族関係もありません。
8. 当社は社外取締役として有用な人材を迎えることが出来るよう、現社外取締役の藤田哲也氏、川手典子氏、鈴木行生氏、川村隆氏、松崎正年氏、西本甲介氏と責任限定契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。ただし、責任限定が認められるのは、当該社外取締役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限定しております。なお、藤田哲也氏、川手典子氏、鈴木行生氏、松崎正年氏、西本甲介氏の再任が承認された場合は、各氏の再任後の行為についても当該契約は効力を有します。また中井戸信英氏が選任された場合は各氏と同内容の責任限定契約を締結する予定であります。
9. スコットキャロン氏は無報酬であります。
10. 取締役候補者のうち、鈴木行生氏が所有する当社株式数には、鈴木行生氏が発行済株式数の全てを保有する株式会社である、株式会社日本ベル投資研究所が所有する株式数を含めております。
11. 取締役候補者の所有する当社の株式数については、本年2月末日時点の株式数を記載しております。
- 以 上